細胞アッセイ研究会シンポジウム2019

開催趣意書

開催日：2020年 1月20日(月)

会　場：国立研究開発法人産業技術総合研究所

つくばセンター共用講堂

（茨城県つくば市東1-1-1）

# ご挨拶

謹啓

秋風が爽やかな季節、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は細胞アッセイ研究会の活動にご理解とご協力をいただき、感謝いたします。細胞アッセイ研究会は、新しい細胞アッセイ技術を医薬品や農薬、化粧品などの研究者、開発者の皆様にご紹介するプラットフォームとして10年以上前に設立され、活動を続けて参りました。最も大きなイベントは年に1度開催するシンポジウムで、年を追う毎に参加者が増え、昨年度は250名の方々においで頂きました。参加者の半分以上が細胞アッセイ技術のユーザーや製品化を目指す企業の方々で、設立の目的を十分に達成していると自負しております。

シンポジウムは、テーマを絞った基調講演と、細胞アッセイ技術全般に関する研究発表（ポスター形式）から構成されています。組織委員の方々とご相談し、今年の基調講演のテーマは「MPS (Microphysiological system）およびhiPS細胞は本当に役に立つのか?」といたしました。ご承知の通り、MPSやhiPS細胞が化学物質評価の切り札として注目されて久しいですが、真の成功例を世界中で求めているのが現状と思われます。そこで本年度は、MPSとhiPS細胞の必要性につきまして、本音ベースで議論することと致しました。基調講演者のお一人であるF. Hoffman-La RocheのDr. Adrian Rothは、全く同じ問題意識を持ち、主に欧州においてMPSとhiPS細胞の必要性について啓発しています。また、本シンポジウムでは初めての試みとなりますが、当日参加する組織委員および参加者のうち希望者でくじ引きして論者を決め、肯定派と否定派に別れてディベートする場を設けたいと思います。

本シンポジウムの趣旨をご理解頂き、是非皆様のご支援とご協力を頂けますようお願い申し上げます。

謹白

2019年 9月吉日

細胞アッセイ研究会シンポジウム組織委員会

代表　金森 敏幸

（国立研究開発法人産業技術総合研究所創薬基盤研究部門）

# 開催概要

１．大会の名称

細胞アッセイ研究会シンポジウム2019

２．開催日

2020年 1月20日(月)

３．開催地・会場

国立研究開発法人産業技術総合研究所つくばセンター共用講堂

〒305-8568　茨城県つくば市東1-1-1

https://www.aist.go.jp/aist\_j/guidemap/tsukuba/center/tsukuba\_map\_c.html

４．共催・協賛・後援（全て、予定）

共催：　公益社団法人化学工学会バイオ部会

　　　　　国立研究開発法人産業技術総合研究所創薬基盤研究部門

協賛：　一般財団法人バイオインダストリー協会

一般社団法人化学とマイクロ・ナノシステム学会

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

日本動物実験代替法学会

特定非営利活動法人エイチ・エー・ビー研究機構 (予定)

公益社団法人日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会

一般社団法人日本薬物動態学会 (予定)

特定非営利活動法人情報計算化学生物学会

後援：　国立研究開発法人産業技術総合研究所

５．プログラム概要

・別紙1参照

・基調講演　3演題（うち海外から1演題）

・ディベート

・ポスター発表　50演題（予定）

６．参加予定人員

約 250 名

７．収支予算書

別紙2参照

８.　組織委員会

安西 尚彦 (千葉大学大学院医学研究院)

石田 誠一 (国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター)

加藤 将夫 (金沢大学医薬保健研究域)

柿木 基治 (エーザイ株式会社筑波研究所)

金森 敏幸 (国立研究開発法人産業技術総合研究所創薬基盤研究部門)

清川 順平 (中外製薬株式会社安全性研究部)

小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター)

斎藤 幸一 (住友化学株式会社先端材料開発研究所)

酒井 康行 (東京大学大学院工学系研究科)

薩川 正広 (科研製薬株式会社経営企画部)

杉浦 慎治 (国立研究開発法人産業技術総合研究所創薬基盤研究部門)

田端 健司 (アステラス製薬株式会社薬物動態研究所)

平林 英樹 (武田薬品工業株式会社薬物動態研究所)

山田 泰弘 (日本薬科大学)

山下 伸二 (摂南大学薬学部)

渡邊 健悟 (第一三共株式会社薬物動態研究所)

９．ホームページ

<https://cell-based-assay.jp/>

１０．お申込み・お問合せ窓口

金森 敏幸

国立研究開発法人産業技術総合研究所

創薬基盤研究部門医薬品アッセイデバイス研究グループ

〒305-8565 茨城県つくば市東1-1-1　つくば中央第五事業所

Tel 029-861-6286

Fax 029-861-6278

E-Mail t.kanamori@aist.go.jp

要旨集広告募集要項

１．印刷部数

要旨集 300 部（予定）

※シンポジウム参加者及び協賛企業へ配布予定

２．発行日

2020 年 1 月初旬

３．規格

A4判 約80 頁 （天地 29.7 cm × 左右 21 cm）

４．入稿形態

フイルム、紙焼、清刷、データのいずれかで入稿

※データ入稿の場合は、必ず校正紙を添付してください。

５．広告掲載規格と掲載料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 希望枠 | 枠数 | 掲載料 | 色 |
| 表 2または3頁 | 2 枠 | 5 万円 | カラー |
| 後付１頁 | 10 枠 | 2 万円 | カラー |

６．お申込み締切日

2019年11月29日(金)必着

７．お申込み方法

別添の「要旨集広告申込書」に必要事項をご記入の上、下記８までお送りください。お申込み状況によりましてはご希望の枠をご用意できない場合もございますので、お早めにお申込みいただくことをお勧めいたします。

お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともに請求書・お振込先情報・入金期限・入稿手引き等をご案内させていただきます。

８．お申込み・お問合せ先

金森 敏幸

国立研究開発法人産業技術総合研究所

創薬基盤研究部門医薬品アッセイデバイス研究グループ

〒305-8565 茨城県つくば市東1-1-1　つくば中央第五事業所

Tel 029-861-6286

Fax 029-861-6278

E-Mail t.kanamori@aist.go.jp

## 協賛金募集要項

１．協賛金額

1 口 50,000 円より

２．協賛特典

・要旨集・大会掲示板に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

・1 口につき 1 名様を本大会へご登録いたします（懇親会を含まず）。

・2口以上につき大会HPへバナー広告を掲載いたします。さらに、2口あたり1名様を懇親会にご招待いたします。

３．協賛金の使途

細胞アッセイ研究会シンポジウム2019の開催運営費に充当する。

４．お申込み締切日

2019年11月29日(金)必着

※締切後も開催直前まで受け付けは可能ですが、要旨集への御社名掲載が間に合わない可能性がございますので、詳細は下記６へお問い合せください。

５．お申込み方法

・別添の「協賛金申込書」に必要事項をご記入の上、下記６までお送りください。

・お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともにお振込先情報・入金期限・バナー広告入稿手引き等をご案内させていただきます。

６．お申込み・お問合せ先

金森 敏幸

国立研究開発法人産業技術総合研究所

創薬基盤研究部門医薬品アッセイデバイス研究グループ

〒305-8565 茨城県つくば市東1-1-1　つくば中央第五事業所

Tel 029-861-6286

Fax 029-861-6278

E-Mail t.kanamori@aist.go.jp

商業展示募集要項

１．展示概要

会場： 国立研究開発法人産業技術総合研究所つくばセンター

共用講堂ホワイエ

開催日： 2020年 1月20日(月)

開催時間： 10：00～17:00（予定）

搬入： 2020年 1月20日(月) 9:00～10:00（予定）

搬出： 2020年 1月20日(月) 17:00～18:00（予定）

募集小間数： 10小間（予定）

※開催時間、搬入・搬出の時間は変更になる場合がございますので予めご了承ください。

２．小間仕様（予定）

小間サイズ：　　横180cm × 奥行き150cm 程度

設置機材：　　　長机(横180cm ×奥行き60cm ×高さ70cm)、椅子、バックボード、電源（AC100V）

３．出展料

50,000円／小間

４．出展特典

・要旨集・大会掲示板に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

・１小間につき2 名様をシンポジウムにご登録いたします（懇親会を含まず）。

５．出展物の管理

出展物の管理は出展者が責任を持つものとし、出展期間中の出展物の盗難・紛失・災害・損害など、不可抗力による出展物に対しての補償等の責任は、シンポジウム組織委員会では負いかねますので予めご了承ください。

６．お申込み締切日

2019年11月29日(金)必着

７．お申込み方法

別添の「商業展示申込書」に必要事項をご記入の上、下記９までお送りください。お申込書を受領いたしましたら、確定のご連絡とともに請求書・お振込先情報・入金期限等をご案内させていただきます。

※小間の割り当てにつきましては、組織委員会に一任くださいますよう､お願い致します。締切後に小間の配置その他のご案内をお送り致します。

８．出展申込みの解約

出展申込みの正式受理後は、当方が不可抗力と認めた事故以外での取り消しはできません。一旦お振込みいただいた出展料の返金は致しかねますので予めご了承の程お願い致します。

９．お申込み・お問合せ先

金森 敏幸

国立研究開発法人産業技術総合研究所

創薬基盤研究部門医薬品アッセイデバイス研究グループ

〒305-8565 茨城県つくば市東1-1-1　つくば中央第五事業所

Tel 029-861-6286

Fax 029-861-6278

E-Mail t.kanamori@aist.go.jp

別紙１

プログラム

9:15 受付開始

10:00 Advanced Human Cell Models, Organs on Chips and Microphysiological Systems as Innovative Tools in Drug Development

Adrian Roth （Investigative Safety Department, F. Hoffman-La Roche, Basel, Swiss）

11:00 　 ヒトiPS神経の機能を指標とした医薬品アッセイの有用性

鈴木 郁郎 （東北工業大学工学部電気電子工学科）

11:45 hiPSおよびMPSを用いた細胞評価支援技術としての画像情報解析の可能性

加藤 竜司 （名古屋大学大学院創薬科学研究科）

~ 昼食 ~

13:30 ディベート

「MPS (Microphysiological system）およびhiPS細胞は本当に役に立つのか?」

論者は当日の参加者から選ぶ

15:00 ポスター発表

17:30 懇親会（厚生センター1F食堂）

別紙２

予　算　案

